



はー…すごい
経験だった…

また前と後ろから
同時にせめるの
やってほしいなあ…



あ……ここにいたんだ

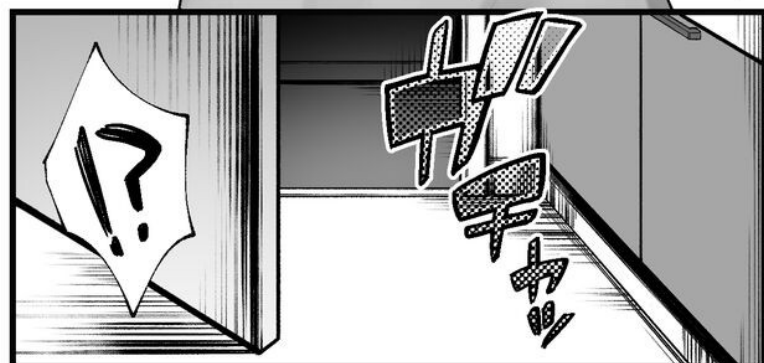
一葉さん!?

ごめんね カレシくんが帰る前に
話したいことがあってね

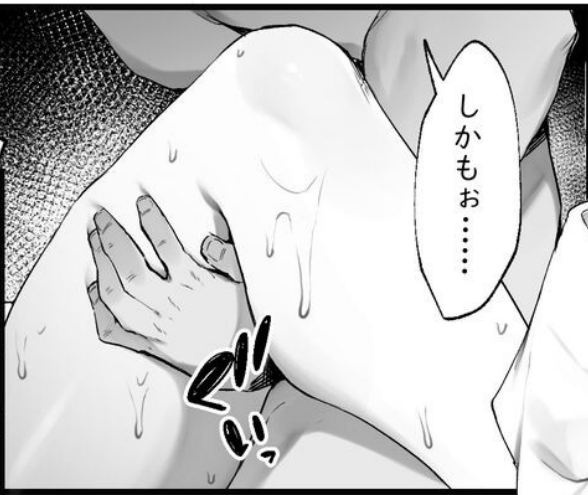
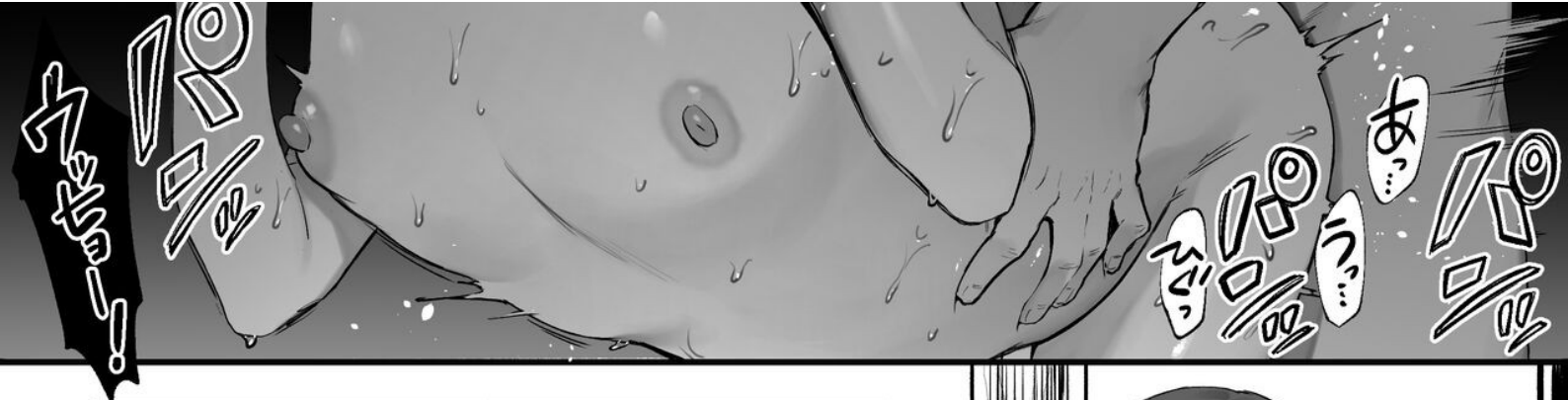


あ……はい……
あの……もうちょつと
後でもいいですか……

……そうだね



きくさんが見える件……
一葉さんいわく
霊感が人一倍強いから
らしいけど……







数日後――

センパイ？ 聞いてます？
大丈夫ですか？

ああ
ごめん

疲れてるんじゃないや...

いやへーき
へーきw

んで何の話
だったっけ

僕のクラスの
担任が――

よー三葉ちゃん
きぐーじゃんw
これ彼氏？

ちよちよっと
何っやめてよっ

いーじゃん今日俺と
セックスする日だろ？

せつく...ちがうっ
儀式でしょっ

あーそうね
せいきせいきw

あごめんね...
今日こいつのお被いなんだわ

なっなにっしてっ...

さっさとイかせて
終わらせるから
心配しないでっ





なんでっ...
こいつッ

こんな弱いとこ...
ばっかり...

無理とか言いながら
気持ちいいですって
顔に出てんぞっ

大人しく俺の
女になっとけって



あっ…あっ

ごごめなさっ…

ははいってると
思わなく…鍵…あいてっ

